

# 国際経済政策研究センター・キタン会 第24回 国際学術シンポジウム

## 国際経済環境の変化と東アジアの産業集積

### — 変容する産業クラスター —

Changing International Structure and Industrial Agglomeration in East Asia  
: Transforming Industrial Clusters

東アジアは、過去半世紀にわたって幾つもの危機を経験しつつも、その都度、困難を乗り越えて工業化と経済発展を実現してきた。その主要な特徴は、グローバル化とIT化による劇的な変化に自らを大胆かつ柔軟に適応させさせてきたという点にある。それはこの地域に新しい産業を勃興させ、新しい産業の集積をつくり上げてきた。現在、世界経済は前年に勃発した米国発の世界金融経済危機の衝撃から抜け出しつつあるように見えるが、その前途は予断を許さない。こうした変動に東アジアの産業はどう対処し、また今後を切り拓こうとしているのか。本シンポジウムの目的は、東アジアの主要な経済と産業集積に焦点を当てつつ、その動態と展望に光を当てることである。

**日時** 2009年10月27日(火) 9:40~17:35

**場所** 名古屋大学野依記念学術交流館

**主催** 科学研究費補助金・基盤(S)「東アジアにおける産業集積および企業連関の新展開と共生的持続性の研究」  
名古屋大学大学院経済学研究科附属国際経済政策研究センター  
社団法人キタン会

**後援** 日本経済新聞社名古屋支社/東海日中貿易センター

## プログラム

開 会 9:40 【総司会】 中屋 信彦 名古屋大学准教授		
9:40~10:00	開 会 挨拶	佐分 晴夫 名古屋大学理事・副総長 金井 雄一 名古屋大学大学院経済学研究科・研究科長
10:00~10:40	基 調 報 告	世界経済危機と東アジア産業クラスターの展望 朽木 昭文 日本大学教授
第1セッション 10:40~12:00 【司 会】 杉田 伸樹 名古屋大学教授		
10:40~11:20	報 告 I	中国産業集積の新動向 王 緝慈 北京大学教授
11:20~12:00	報 告 II	ベトナムの産業構造：将来への道 Binh Tran Nam ニューサウスウェールズ大学准教授

12:00~13:20	昼食 (Lunch)	
<b>第2セッション</b> 13:20~14:40 【司会】 薛進軍 名古屋大学教授		
13:20~14:00	報告Ⅲ	危機下の韓国産業の変容 ―グリーン・グロスへの新展開― 崔 龍浩 産学研究院理事長・慶北大学名誉教授
14:00~14:40	報告Ⅳ	危機下の台湾産業の変容と新展開 蘇 顯揚 中華経済研究院 第2 研究所長
14:40~15:00	休憩 (Coffee Break)	
<b>第3セッション</b> 15:00~16:10 【司会】 小川 光 名古屋大学准教授		
15:00~15:35	報告Ⅴ	中部の産業クラスターの特徴と展望 ―関西地区との比較を通じて― 多和田 眞 名古屋大学教授
15:35~16:10	報告Ⅵ	中部経済圏の現状と今後の展望 島 裕 日本政策投資銀行東海支店次長
16:10~17:30	パネル・ ディスカッション	「東アジアと中部経済圏―現状と展望―」 パネリスト 報告者ほか 【司会】 奥村 隆平 名古屋大学教授 平川 均 名古屋大学教授
17:30~17:35	閉会挨拶	野口 晃弘 国際経済政策研究センター・センター長